FURUTECH

Review

福田屋 ケーブル /アクセサリー総集編

- JAPAN

電源まわりのクオリティアップを強力にサポートする

フルテックのオーディオ用電源パーツをご紹介

さらに進化した最新アイテムで魅力的な音を実現可能に！

レポート
福田雅光
Masamitsu Fukuda

●ハイエンドグレード電源プラグ／IECコネクター

FI-48(R)シリーズ

最上級の構成を引き継いだ新登場の高CPな電源端子

FI-48シリーズは、最高級FI-50の電極、ステンレス製ハウジングを継承しつつ、カーボンデザインを省略して価格を引き下げた製品。最新のメッキ処理技術を追加して音質を強化し、メタリックな光沢で美しく高級感のあるデザインである。電極は、純銅素材α導体にロジウムメッキ。アースジャンパーを進化させた、ショートリング機能を採用する。電極固定ベースはナイロンにグラスファイバー、特殊セラミックとカーボンパウダーを配合している。

IECコネクター FI-48(R)

自作電源ケーブルの、IECコネクター部のみを交換してテストしてみる。透明度、エネルギー、コントラストを高め、彫りの深い表現が魅力である。低域、中低域の締まりや輪郭をしっかり描き、高域成分は繊細で、SN比や解像力が高い。低域は響きの深さや分解力が高く、ヴォーカルは澄んで、陰影の滑らかな音像を構成する。

電源プラグ FI-48M(R)

さらに、プラグ部もFI-48Mにして入出力を48シリーズにすると、滑らかで柔らかく、低歪みでクオリティの高い音質が魅力となる。SN比が高く、ニュートラルで硬質感がない。コントラストは多少弱めの傾向もあるが、高域は繊細に伸びきって美しい。広帯域で、ニュアンスのまろやかな音質が得られる。

電源ケーブルは、最終的には入出力端子が性能を決定する。自作ケーブルがあれば、どちらか一方を交換しても効果は得られるが、FI-48シリーズに最初にトライするとしたら、まずIECコネクターからの方が有利だ。ケーブルの出力側の影響力は大きく、また、機器側イ

■ハイエンドグレード電源プラグ

FI-48M(R) ¥17,850

SPEC●電極部：非磁性ロジウムメッキ純銅素材α-導体●結線：ネジ止め式●仕様：15A 125V AC●ケーブル適応径：6.0mm～20.0mmφ●ワイヤー適応径:5.5mm(10AWG)max.●サイズ:40.2mm(本体長)×40.5mmφ×75.1mm(全長)

■ハイエンドグレードIECコネクター

FI-48(R) ¥17,850

SPEC●電極部：非磁性ロジウムメッキ純銅素材α-導体●結線：ネジ止め式●仕様：10A 250V/15A 125V AC●ケーブル適応径：6.0mm～20.0mmφ●ワイヤー適応径：5.5mm(10AWG)max.●サイズ：44.0mm(本体長)×40.5mmφ×78.5mm(全長)

FURUTECH
PURE TRANSMISSION

ンレット端子の脆弱さを、重量のあるFI-48（R）の構造で制振補完する作用もある。

●ハイエンドグレード・コンセント

GTX-D(R)／GTX-S(R)

優れた音質性能に加えて傷もつきにくくさらに進化した

フルテックのハイエンドグレード・コンセントの最上位シリーズが、バージョンアップされている。GTXシリーズは、電極は導電性に優れた純銅材を採用、プラグとの接触圧という課題を、特殊なステンレス加圧バネを採用して保持力を確保した。プラグを差し込むと柔らかい感触があるが、プラグの保持はしっかりしている。電極の接触がスムーズで、表面に傷がつきにくい。純銅は柔らかいため、保持力の点で使われている例は少なく、これを解決したところが新しい。2㎜厚ステンレス材による、高剛性な取りつけ金具による効果もある。

2口タイプ GTX-D(R)

ロジウムメッキのGTX-D（R）は、高SN比で透明度が高く、混濁も大変少ない。きれいで明確な、高速レスポンスを特色としている。輪郭を正確に描き、コントラストが高い。低域はダンピングが効いて力があり、高域特性も繊細に倍音を再生する。

1口タイプ GTX-S(R)

GTXのDに対して、Sはシングル（1個口）のタイプ。これは、本体と取りつけプレートが強固に固定される構造がメリットになり、この違いが音に現れている。Dと基本的には同系の音質だが、力強く引き締まるダンピングが強力で、低域から高域まで精度が高く、緩みが大変少ない。コントラストが高く、透明、高解像度という優れた性能を発揮する。

●オーディオグレード電源ケーブル用 Yラグ端子

FP-209-10(R)

音質と工作性にメリット発揮 澄みきった解像度の高い音に

これは、電源プラグやIECコネクターの端子に、太いケーブル導体を装着するのに便利なパーツである。5・5スケアの太いワイヤーの接続は苦労するもの。このYラグは、圧着工具が必要だが、ケーブルの取りつけやすさを改善し、加えて音質的にも有利に作用する。金メッキタイプもあるが、ロジウムメッキの方が透明度が高く、コントラストのしっかりした解像度の高い傾向を得ることができる。低域のダンピング、解像度、高域の澄みきった音質などに効果がある。

●ハイエンドグレード・コンセントベース

GTX Wall Plate

壁コンの取りつけ元を強化し解像度を高めて歪みを減少

コンセントベースは、壁コンセントを取りつけるベース材だ。電源は信号電流経路ではないが、構造材が大きな影響力を持つという不思議がある。それだけデリケートな部分といえる。多くのベースは金属素材で重量のある構造が使われている。フルテックの製品は、アルミ合金の削り出し構造。化粧プレートの取りつけにフッ素樹脂シートを付属している。このベースは剛性が高く、中低域の分解力やレスポンス、また混濁を改善して解像度やSN比、低域の締まりを強化する。

●ハイエンドグレード・コンセントカバー

Outlet Cover104

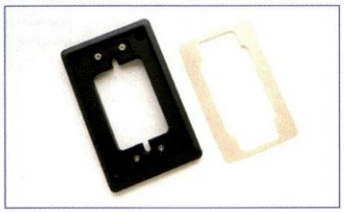
104シリーズのコンセントカバーは、ステンレスをベースにグラスファイバーとカーボンで仕上げた、美しい制振構造のデザインが特徴である。かなり重量のあるプレートはキャラクターの発生を抑え、オーソドックスな調子の音質で、歪み感を減少させ、滑らかで透明度の高い性質を持っている。中低域の質感を肉厚に深みのある表現が得られる。

■ハイエンドグレード20A壁コンセント

GTX-D(R) ¥17,640（2口タイプ）

SPEC●電極の材質と構造：純銅電極（刃受け部）と接触用加圧バネを独立させた2wayコンダクター●本体部：ナイロン+グラスファイバー樹脂、ナノ単位のセラミックパウダーとカーボンパウダーを一定比率で混入●カバー部：ポリカーボネート●取り付け金具：2mm厚ステンレス●サイズ：104L×47.2W×28Hmm●適応ワイヤー：10AWG（MAX）

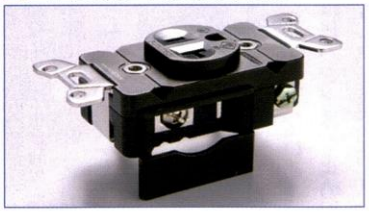
■ハイエンドグレード・コンセントベース



GTX Wall Plate ¥11,550

●シャーシ：アルミ合金削り出し●厚さ：13mm●仕上げ：特殊制振塗装●ダンピングシート：フッ素樹脂製●サイズ：135L×86W×13Hmm -0/+0.3mm

■ハイエンドグレード20A壁コンセント



GTX-S(R) ¥14,910（1口／シングルタイプ）

SPECはGTX-D（R）と同様。●GTX-D（R）もGTX-S（R）も、ロジウムメッキ仕様と金メッキ仕様の2種類の仕上げをラインアップ●サイズ：104L×47.2W×28Hmm●適応ワイヤー：10AWG（MAX）

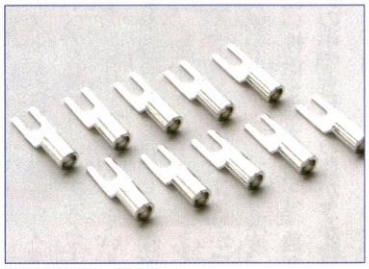
■ハイエンドグレード・コンセントカバー

Outlet Cover 104-S
¥8,400（1口タイプ）

Outlet Cover 104-D
¥8,400（2口タイプ、写真）

●材質・素材：ステンレス+グラスファイバー+カーボンファイバー●サイズ：71.8×116.2mm（t：2.3mm）●付属品：取り付け用ステンレスネジ

■オーディオグレード 電源ケーブル用　Yラグ端子



FP-209-10(R)
¥2,940／10個セット

●素材：純銅板材（厚さ1.0mm）●メッキ：ロジウムメッキ●サイズ：外部8mmW×25mm、開口4.3mm●ワイヤー適応径：10AWG ／ 5.5SQmm（MAX）